

**問** 空き家対策に取り組んでいくべきではないか！

川上博司 議員

**答** 窓口を明確にし、対策を研究していく



川上 現在、問題を抱えている空き家は市内に相

当数あるのではないかと。市の窓口はどこなのか。空き家の現状をどのように把握しているのか。市民からの苦情等は把握されているのか。

**市民生活部長** 市民からは数件の相談を受けている。窓口は一本化できていないのでわかりやすくしていく必要がある。

川上 所有者に対して適正管理を促す「空き家対策条例」

を制定すべきではないか。

**市民生活部長** 他の自治体では、所有者に対して一歩踏み込んだ働きかけを行い、管理を求めたり、撤去を命ずる条例を制定していることは承知している。十分研究していきたい。

川上 多様化する住民の行政ニーズに対応するために、住民票、印鑑登録証明書などをコンビニエンスストアで交付できるようにすべきではないか。

か。これにより、全国のコンビニエンスストアで証明書を受け取ることができ、役所の閉庁時間を気にすることなく利用できるようなことになるのではないかと。

**市民生活部長** 住民基本台帳カードの所有者が非常に少ないのと、コンビニエンスストアが近くにない地域も多くあり、本市で対応すべきことなのか疑問である。



システム構築の経費も約2400万円かかるため、現段階では難しいと考える。

**問** 老朽化した公営住宅は高齢者に対応した整備がなされているか

石田芳生 議員

**答** 改修は順次進めている。建て替えは財源、用地等総合的観点から判断する

**快速な住環境の整備について**

石田 公営住宅には高齢者の入居者が多い。近年「住生活基本法」や「住宅セーフティネット法」が制定され、高齢者や子どもを育成する家庭等の居住の安定が確保されるよう定められている。また岡山県は「岡山県住生活基本計画」を策定しており、本市も新総合計画のもと、「高梁市地域住宅等整備計画」や「高梁市公営住宅等長寿

命化計画」を策定して公営住宅整備に取り組んでいる。その一方で、現状では築後40年以上経過し、耐用年数を経過したと思われる市営住宅でも入居者募集が続いているが、入居者の安全安心は確保されているのか。

**産業経済部長** 耐用年数を経過した住宅は16団地で107戸あるが入居者は多い。適切な修繕、維持管理を行っている。今後も長寿命化計画の中で建て替え、統合、廃止、



修繕、維持管理を行っていく。



老朽化した市営天神ヶ丘住宅

石田 成羽地域の天神ヶ丘住宅も築後40年以上経過している。しかしバリアフリー化工事等がなされていないがどうなっているのか。

**産業経済部長** 天神ヶ丘住宅は建て替えを計画しているため、バリアフリー化の工事はしていない。建て替えについては建物の安全性、財源、用地、居住者の意向などを総合的に判断して行う。

石田 若者の定住支援策が功を奏してきているが、市内に何十年も住み続けている高齢者が「長生きしてよかった」と思えるような公営住宅整備もお願いしたい。

**問** 幼稚園給食の全市実施に向けた計画を問う

宮田公人 議員

**答** 施設改修を行い平成27年度には全園で実施する

**市内の幼稚園での給食実施の現状と今後の実施計画について**

宮田 幼稚園給食の実施から7カ月が経過したが、各園へのアンケート調査結果はどうだったのか。

**教育長** 給食当番による幼児の責任感の芽生えやマナーの習得など、小学校へのスムーズなつなぎができています。2000ccのビン牛乳から1000ccのパック牛乳への変更や、施設改善を望む意見

もある。おおむね試行園では良好な状態で進んでいる。

宮田 全園実施に向けて来年度の実施計画はどうなるのか。

**教育長** 残る6園についても順次、施設改修を行い、平成27年度には全園で実施する。

**成羽高等学校跡地利用について**

宮田 合併以来すでに8年。できないことを長々とやるのならば、一旦仕

切り直してもいいのではないかと。

**市民生活部長** 教育・福祉利用という考え方で進めていきたい。

**中学校の統合再編について**

宮田 学校統合について「機運が高まれば」という答弁があったが、その機運とは何か。

**教育長** 学校統合等に向けてのご理解をいただけている土壌を機運と申し上げた。

宮田 総論において、いつかは学校統合を行わざるを得ないときがくるという共通認識があるのならば、今の段階で我々がきちっと将来に向けて目鼻をつけておく。また、適切な方策を今のうちにとる。それが長のなすべきことではないか。

**教育長** 議員のおっしゃることも踏まえ、適切な時期を見ながら進めさせていた、ありがたい。

**成羽病院について**

宮田 経営形態について現時点で大きな問題がないのならば、公営企業法の一部適用のままではないか。

**市長** 現時点では公営企業法の全部適用という考え方に変わりはない。

宮田 事が動かないのならば、政治的な判断も含め、旭川荘に対して、まづ何らかの動きを起こすべきではないか。

**市長** 貴重な示唆の一つとして受け取らせていただく。

**問** 「ゆ・ら・ら」は廃止も含めた検証検討を

妹尾直言 議員

**答** 温浴施設として、存続は無理である

**朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について**

妹尾 いろいろと紆余曲折しながら指定管理者を選定して、1年半で休館に至った。当初の計画では年間14万人の集客予定であったが、結果7万5000人であったということは見込みと計画が甘かったのではないかと。

指定管理者側は、市の十分な協力がなかったと言っている。市側はできる限りの支援協力を行ってきたと言っている。食い違いがある。

今後は十分な検証検討を行い、廃止も含めた決断が必要ではないかと。

**市民生活部長** 平成23年12月に指定管理者から経営が大変厳しいと聞かされた。市としてはできる限りの協力はしてきた。当初の計画値の見込みが甘かったと感じている。

**市長** 温浴施設としての運用は無理ではあるが、他に活用方法があると考えている。早急に検討の場を設けて方向性を出していきたい。

**成羽病院について**

妹尾 地方公営企業法の全部適用で運営するにあたって、事業管理者の選任がまだ決まっていないう。また、現院長が平成25年3月に退任されるということだが、どのようなことになっているのか。

**病院事務長** 現在、全部適用と事業管理者の選任に向けて鋭意努力しているところである。

妹尾 以前は旭川荘へお願いしているということだったが、その後はどの

ようになっているのか。

**市長** 現在でも引き続き旭川荘にお願いしているところである。

**市政運営の方向性について**

妹尾 成羽高等学校跡地は県から借り受け、福祉関係に活用していくということだったが、どのようになっているのか。

**市民生活部長** 教育・福



祉での活用という行政目的をもって借りているので、平成25年度初めまでには結論を出したい。

妹尾 庁舎建設・駅整備・図書館建設という箱物行政が進み、中心部だけの施策が目立ち、周辺地域では不協和音が多く聞かれる。都市ビジョンの「地域編」はいつまでに

**総務部長** 総合計画に基づいて施策を展開している。「地域編」は今年度末を目途に取りまとめる。